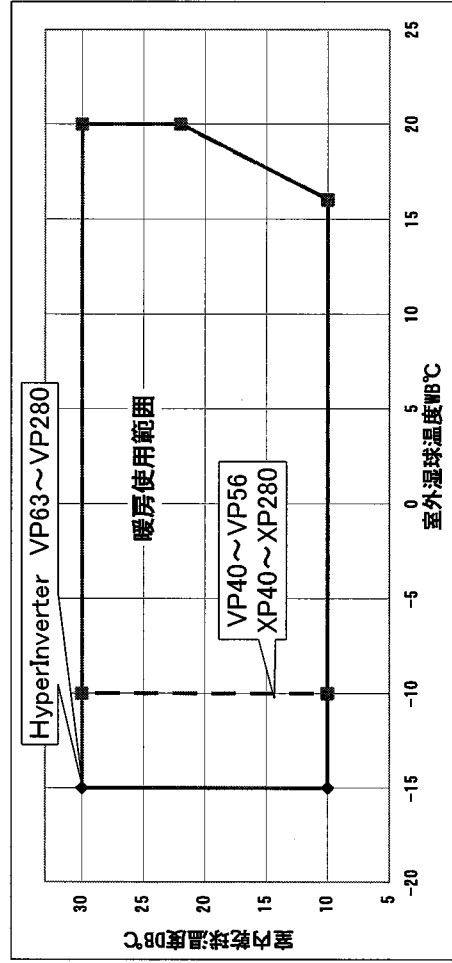
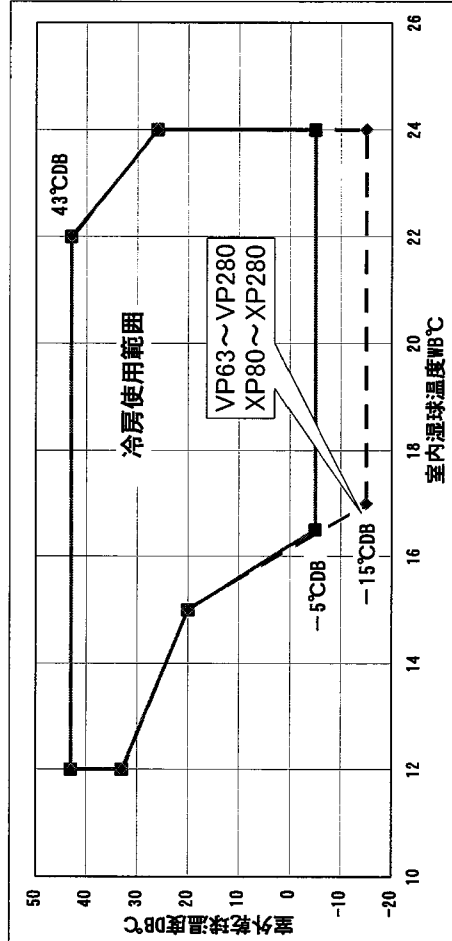


適用地域		ヒートポンプ機（暖房運転を考慮して）日最低気温が12～3月の冬期4ヶ月間の平均値で0℃DB以上であって降雪の多くない地域。 降雪地域では、防雪フード(オプション)を組付け使用してください。	
設置場所		外形図に据付スペースに関する制限を記載しております。	
圧縮機の 発停頻度	1 サイクル時間	7分以上（停止～停止 / 始動～始動）	
	停止時間	3分以上	
電源電圧	電圧変動	定格電圧 200V±10%以内	
	始動時の電圧低下	定格電圧 200Vの15%	
	相間アンバランス	3%以内	



ユニットの風量を妨げる様な場所、室外ユニットに強風・他のユニット吹出風が当たる場所に設置された場合、冷房・暖房能力の減少、制御により連続運転をしない範囲が発生します。

次のような場所への設置は行わないでください。

- 1) 可燃性ガスの漏れる恐れがある場所。
- 2) 硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリ等、機器に影響する物質の発生・滞留する所。
- 3) 調理場や機械工場などの、油の飛沫や油煙・蒸気の立ち込める場所。
- 4) 電磁波・高周波の発生する機器の近く。
- 5) 海岸地帯の潮風が直接当たる場所。
- 6) 煙突の煙がかかる場所。
- 7) カーボン繊維や金属分・パウダー等が浮遊する場所。

8) 化粧品、特殊なスプレーを頻繁に使用する所。

9) 車両・船舶等移動するものへの設置。

10) 積雪の多い所

11) 標高1000m以上の場所。

12) 洗たく室等 水が掛かる場所。

室内機は水の浸入に対する保護はしていません。

13) ワイヤレス仕様で使われる場合、

受信部に影響のある光線が飛び交う所。

14) ツイン・トリプル仕様の場合、同じ室外機に

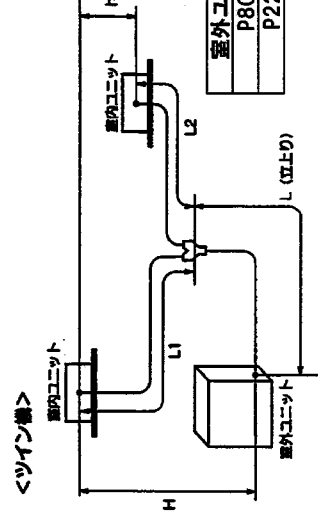
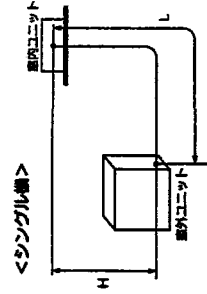
接続されている室内機は、間仕切りのない同一の部屋に

設置し、空調負荷が同一となる条件で使用してください。

形式		FDE	
発行者	名称	使用範囲	
笠原	図番	SPECIFICATION	
07.09.10.	PFA003Z676		訂 符 業 別
			1/3

配管制限 シングル機・ツイン機

制限項目	室外ユニット容量	制限長さ	シングル機	ツイン機
片道配管長	VP403・VP453・VP503・VP563 VP633	40m以下 70m以下	L	
	XP403・XP453・XP503・XP563・XP633	40m以下		
	VP803・VP1123	70m以下	L	L+L1+L2
	VP1403・VP1603	100m以下		
	XP803・XP1123・XP1403・XP1603	50m以下		
	VP2243	φ9.52 液配管 φ12.7		
	VP2803		L	L+L1 L+L2
	XP2243	φ9.52 液配管 φ12.7		
	XP2803			
	VP803・VP1123 VP1403・VP1603	70m以下 100m以下		
主管長	VP2243	φ9.52 液配管 φ12.7	L	L
	VP2803			
	XP803・XP1123・XP1403・XP1603	50m以下		
	XP2243	φ9.52 液配管 φ12.7		
	XP2803			
	VP803・XP803	20m以下		
	VP1123～VP1603, XP1123～XP2243	30m以下		
	VP2243・VP2803	40m以下		
	第1分岐～室内機間の片道長さの差	10m以内		
		30m以下		
室内・室外ユニット間の高さの差	室内ユニットが上の場合	30m以下	H	H
	室外ユニットが下の場合	15m以下		
室内ユニット間の高さの差		0.5m以内		h



室外ユニット容量	分岐管セット(別売品)
P80~P160	DIS-WA1
P224,P280	DIS-WB1

室外ユニット容量	冷媒調整
VP40～56, XP40～63	-0.5kg
VP63～280, XP80～280	-1kg

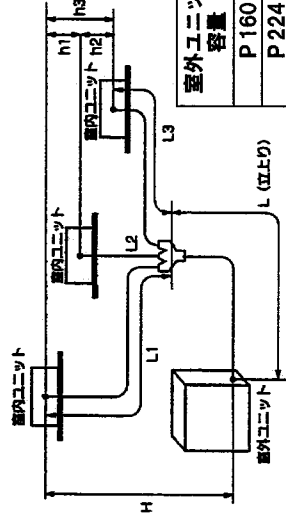
- 1) 立ち上がり配管は主管としてください。
- また、分岐管は室内ユニットの近辺に水平分岐するように設置してください。
- 2) 配管長が3 mより短い場合は工場出荷チャージ量から右表の調整を行ってください。
- 3) 配管は、使用する雰囲気に対応した断熱を実施してください。
- 4) 室内・室外ユニット・分岐管セツ付属の据付説明書に施工上の確認事項を記載しております。
据付される前に据付説明書をよくお読みいただき、指示通りに施工してください。

配管制限 トリプル機

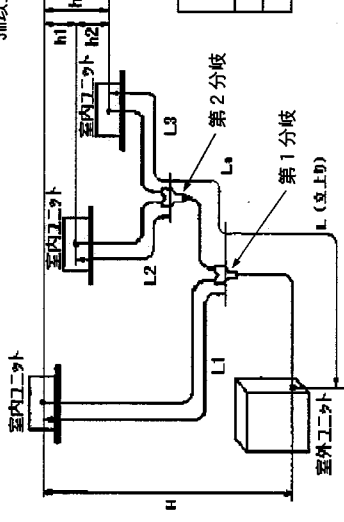
制限項目	室外ユニット容量	制限長さ	トリプル機
片道配管長	VP1603	100m以下	図A 第1分岐管～各室内機までの配管長さ 3m未満 図B 第1分岐管～各室内機までの配管長さ 3m以上
	XP1603	50m以下	L+L1+L2+L3 ※1
	VP2243	60m以下	L+L1 ※1
	液配管	120m以下	
	XP2243	40m以下	
	液配管	70m以下	
主管長	VP1603	100m以下	L
	XP1603	50m以下	
	液配管	60m以下	
	VP2243	80m以下	L
	XP2243	40m以下	
	液配管	70m以下	
第1分岐～室内機間の片道長さ	VP1603・XP1603	30m以下	L1 ※1
	VP2243	40m以下	
	XP2243	30m以下	
第1分岐～第2分岐間の片道長さ	VP1603・XP1603	5m以下	La
	VP2243・XP2243	27m以下	
	XP2243	37m以下	
第1分岐～第2分岐以降に接続する室内機間の片道長さ	VP1603・XP1603	27m以下	La+L2 La+L3 ※1
	VP2243	3m未満	
	XP2243	3m以上10m以下	
第1分岐～室内機間の片道長さの差	室内・室外ユニット間の高さの差	10m以下	L1-(La+L2), L1-(La+L3) ※1
	室内・室外ユニット間の高さの差	30m以下	
	室内・室外ユニット間の高さの差	15m以下	
第2分岐～室内機間の片道長さの差	室内・室外ユニット間の高さの差	0.5m以内	H
	室内・室外ユニット間の高さの差	h1, h2, h3	
	室内・室外ユニット間の高さの差	h1, h2, h3	

※1 L1には、片道長さが最大となる室内ユニットを接続してください。
(La+L2)と(La+L3)は、L1に対し片道長さの差が3m以上10m以下の制限長さ内にしてください。

図A <トリプル機>



図B <トリプル機>



- 1) 立ち上がり配管は主管としてください。
また、分岐管は室内ユニットの近辺に水平分岐するように設置してください。
2) 配管長が3mより短い場合は工場出荷チャージ量から1kgの調整を行ってください。
- 3) 配管は、使用する雰囲気に対応した断熱を実施してください。
相対湿度が70%を越える天井内等では、厚さ20mm以上の断熱が必要になります。
- 4) 室内・室外ユニット・分岐管セット付属の据付説明書に施工上の確認事項を記載しております。
据付される前に据付説明書をよくお読みいただき、指示通りに施工してください。